



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 横浜冷凍株式会社 上場取引所 東
コード番号 2874 URL <https://www.yokorei.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古瀬 健児
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報IR部長兼広報室長 (氏名) 小松 晃子 TEL 045-210-0011
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 2024年6月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・証券アナリスト)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績 (2023年10月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	62,025	△2.0	2,795	64.7	2,371	19.0	1,644	38.2
2023年9月期第2四半期	63,271	15.3	1,697	△29.8	1,992	△34.0	1,190	△41.4

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 1,555百万円 (－%) 2023年9月期第2四半期 △521百万円 (－%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	27.94	—
2023年9月期第2四半期	20.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期第2四半期	210,633	88,264	41.2	1,471.99
2023年9月期	197,695	87,334	43.4	1,460.17

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 86,750百万円 2023年9月期 85,875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	11.50	—	12.50	24.00
2024年9月期	—	12.00	—	—	—
2024年9月期 (予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2023年9月期 (予想) の期末配当金の内訳 普通配当 11円50銭 記念配当 1円00銭

3. 2024年9月期の連結業績予想 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	139,000	3.8	4,550	20.2	4,750	13.0	3,050	7.7	51.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	59,266,684株	2023年9月期	59,266,684株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	332,754株	2023年9月期	454,502株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	58,864,362株	2023年9月期2Q	58,801,569株

当第2四半期末において、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式196,614株を自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、当社グループを取り巻く経済状況、事業環境、他社との競合、自然災害、金利等様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年10月1日～2024年3月31日)におけるわが国経済は、長期化した新型コロナウイルス感染症の影響が収まり、日経平均株価が平成バブル前の最高値を超えるなど、緩やかな持ち直しの傾向が見えてまいりました。しかしながら、その一方で、円安に起因する輸入価格高騰による物価上昇や、ゼロ金利解除、金融市場の変動等の下振れリスクが懸念されるなど、経済環境は先行き不透明な状況で推移しております。

このような状況のなか、当社グループは、2026年を最終年度とする新・中期経営計画(第Ⅱ期)「繋ぐ力」を策定しました。冷蔵倉庫事業は「積み重ねてきた高品質な物流で国内外の課題を解消し、お客様へスマートコールドサービスを提供」、食品販売事業は「国内外の生産者とのネットワークを活かし、目利き力により旬や美味しさをお客様へ」を方針としました。最終年度(2026年9月期)に「連結売上高1,500億円」「連結営業利益65億円」「EBITDA 130億円」「ROE 5%以上」「自己資本比率40%台を維持」とした定量目標を達成すべく、各重点施策に取り組んでおります。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高62,025百万円(前期比2.0%減)、営業利益2,795百万円(前期比64.7%増)、経常利益2,371百万円(前期比19.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,644百万円(前期比38.2%増)となりました。

(冷蔵倉庫事業)

当第2四半期連結累計期間は増収増益となりました。

前期からの高い在庫水準が続いており、一時減少していた畜産品も持ち直し、水産品、農産品の取扱いが増え、保管料収入、荷役料収入、関連する運送取扱収入、通関取扱収入も増加しました。またコスト上昇分の料金改定も進み増収増益となりました。

タイの連結子会社THAI YOKOREI CO., LTD.においても、主力取扱品である畜産品、乳製品の取扱量が増加し、セグメント利益を牽引しました。

以上の結果、冷蔵倉庫事業の業績は、売上高16,980百万円(前期比10.0%増)、営業利益3,969百万円(前期比22.0%増)となりました。

(食品販売事業)

当第2四半期連結累計期間は減収増益となりました。

水産品は主力の鮭鱒は減収ながら増益、マグロ、イワシは取扱い数量も増え増収増益、餌料用イワシやサバも取扱いが増加しました。また前期相場下落で利益率を落としたエビも相場が回復し、水産品全体では利益重視の販売の取組みにより減収ながら増益となりました。

畜産品はポーク、チキンともにインバウンドによる外食需要が増加したことにより取扱いが増え、セグメントを牽引し畜産品全体では増収増益となりました。

農産品は昨年夏の高温による異常気象のため収穫量の減少により減収減益となりました。

以上の結果、食品販売事業の業績は、売上高45,015百万円(前期比5.8%減)、営業利益798百万円(前期比69.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ12,938百万円増加し、210,633百万円となりました。これは主に、有形固定資産が12,306百万円増加したこと等によるものです。

負債総額は、前連結会計年度末と比べ12,008百万円増加し、122,369百万円となりました。これは主に、その他(設備関係支払手形及び設備関係未払金)が6,907百万円、借入金が3,190百万円、支払手形及び買掛金が1,175百万円増加したこと等によるものです。

また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ929百万円増加し、88,264百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」)の残高は、前連結会計年度末に比べ898百万円増加の4,826百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況と主な内容は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、7,208百万円の資金の増加(前年同四半期は7,219百万円の資金の減少)となり、その主な内容は税金等調整前四半期純利益2,371百万円、減価償却費3,379百万円、仕入債務の増加額1,175百万円、売上債権の減少額1,068百万円等による資金の増加と、前渡金の増加額489百万円、法人税等の支払額376百万円等の資金の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、8,741百万円の資金の減少(前年同四半期は4,234百万円の資金の減少)となり、その主な内容は貸付金の回収による収入293百万円等による資金の増加と、有形固定資産の取得による支出9,029百万円等の資金の減少によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,370百万円の資金の増加(前年同四半期は12,974百万円の資金の増加)となり、その主な内容は金融機関からの借入の純増額3,171百万円等による資金の増加と、配当金の支払額738百万円等の資金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の第2四半期(累計)連結業績予想につきましては、「2023年9月期 決算短信」(2023年11月14日付)で公表した数値を修正しております。

詳細につきましては、2024年5月14日公表の「業績予想と実績の差異に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,937	4,836
受取手形及び売掛金	20,002	18,939
商品	17,935	17,895
前渡金	2,178	1,245
短期貸付金	870	642
その他	1,355	3,589
貸倒引当金	△101	△99
流動資産合計	46,179	47,048
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	54,182	66,290
機械装置及び運搬具(純額)	8,353	10,046
土地	30,507	30,674
リース資産(純額)	312	352
建設仮勘定	7,056	5,168
その他(純額)	756	943
有形固定資産合計	101,168	113,475
無形固定資産		
のれん	32	11
その他	3,398	3,315
無形固定資産合計	3,431	3,327
投資その他の資産		
投資有価証券	42,264	42,434
長期貸付金	4,724	4,719
その他	1,200	905
貸倒引当金	△1,274	△1,276
投資その他の資産合計	46,915	46,782
固定資産合計	151,516	163,585
資産合計	197,695	210,633

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,871	6,047
短期借入金	21,087	19,737
1年内返済予定の長期借入金	5,864	5,653
1年内償還予定の社債	—	10,000
リース債務	95	96
未払法人税等	899	921
賞与引当金	812	681
役員賞与引当金	45	18
その他	5,099	12,770
流動負債合計	38,777	55,928
固定負債		
社債	30,000	20,000
長期借入金	38,586	43,338
リース債務	245	287
繰延税金負債	333	350
役員報酬B I P信託引当金	143	95
退職給付に係る負債	1,081	1,079
資産除去債務	91	91
その他	1,102	1,198
固定負債合計	71,583	66,440
負債合計	110,360	122,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,303	14,303
資本剰余金	14,419	14,428
利益剰余金	52,213	53,119
自己株式	△386	△282
株主資本合計	80,549	81,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,392	4,510
繰延ヘッジ損益	213	△19
為替換算調整勘定	884	841
退職給付に係る調整累計額	△164	△151
その他の包括利益累計額合計	5,326	5,180
非支配株主持分	1,459	1,514
純資産合計	87,334	88,264
負債純資産合計	197,695	210,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	63,271	62,025
売上原価	57,201	54,838
売上総利益	6,069	7,187
販売費及び一般管理費	4,371	4,392
営業利益	1,697	2,795
営業外収益		
受取利息	188	114
受取配当金	219	153
保険配当金	33	18
受取遅延損害金	—	198
その他	416	187
営業外収益合計	858	671
営業外費用		
支払利息	183	225
支払手数料	18	236
為替差損	300	268
その他	61	364
営業外費用合計	563	1,095
経常利益	1,992	2,371
税金等調整前四半期純利益	1,992	2,371
法人税、住民税及び事業税	664	624
法人税等調整額	123	66
法人税等合計	788	691
四半期純利益	1,204	1,679
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,190	1,644

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	1,204	1,679
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,458	117
繰延ヘッジ損益	△244	△233
為替換算調整勘定	△116	△22
退職給付に係る調整額	93	13
その他の包括利益合計	△1,726	△124
四半期包括利益	△521	1,555
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△518	1,499
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	55

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,992	2,371
減価償却費	3,139	3,379
のれん償却額	20	22
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△209	△131
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3	△26
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△82	1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△46	10
役員報酬BIP信託引当金の増減額 (△は減少)	—	△48
受取利息及び受取配当金	△408	△267
支払利息	183	225
デリバティブ評価損益 (△は益)	△141	166
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,260	1,068
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,124	12
前渡金の増減額 (△は増加)	△470	△489
仕入債務の増減額 (△は減少)	324	1,175
未払費用の増減額 (△は減少)	71	315
その他	△622	△244
小計	△6,639	7,540
利息及び配当金の受取額	395	267
利息の支払額	△195	△223
法人税等の支払額	△779	△376
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,219	7,208
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,462	△9,029
有形固定資産の売却による収入	3	5
無形固定資産の取得による支出	△152	△71
投資有価証券の取得による支出	△2,607	△3
投資有価証券の償還による収入	115	—
貸付けによる支出	△300	△17
貸付金の回収による収入	3,215	293
その他	△46	81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,234	△8,741
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,105	△1,360
長期借入れによる収入	15,000	7,500
長期借入金の返済による支出	△2,202	△2,968
自己株式の取得による支出	△200	△0
配当金の支払額	△679	△738
その他	△48	△62
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,974	2,370
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	61
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,518	898
現金及び現金同等物の期首残高	2,413	3,927
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,931	4,826

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	冷蔵倉庫事業	食品販売事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,434	47,807	28	63,271	—	63,271
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,082	—	16	1,099	△1,099	—
計	16,517	47,807	44	64,370	△1,099	63,271
セグメント利益又は損失 (△)	3,253	470	14	3,738	△2,040	1,697

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,040百万円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	冷蔵倉庫事業	食品販売事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,980	45,015	29	62,025	—	62,025
セグメント間の内部売上高 又は振替高	970	—	16	986	△986	—
計	17,951	45,015	45	63,012	△986	62,025
セグメント利益又は損失 (△)	3,969	798	9	4,776	△1,981	2,795

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,981百万円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。